

-特報!!-

キミならどうする? 自衛隊に学ぶ防災教室!

ゆきの灯り

第78号

令和5年7月発行

油木協働支援センター

TEL 82-0701

FAX 82-2228

生涯学習マスコット: マナビイ



秋初月



7月1日(土)、自衛隊広島地方協力本部福山地域事務所から講師を招き、油木小学校児童を対象とした「防災教室」を開催しました。これは、梅雨から夏にかけての豪雨災害多発時期に併せて、「万が一災害に遭ったらどのような行動をとることが必要なか」を考えることを目的に自主防災チームが実施したもので、9名の小学生が参加しました。

当日は自衛隊より「災害に対する心構え」(講話)、「簡易担架作成・ロープワーク等」(災害の準備・試食等)(体験)を指導していただき、子どもたちは「防災」を身近に感じながら学習することができました。

自然の猛威は何をもたらすのか想像はできません。日頃からの備えが大切です。有事の際に家庭や地域で互いに支え合いましう。

防災の基本

※自分の身は自分で守る

※自分たちの街は自分たちで守る



令和5年10月22日(日) 香取市立油木小学校 避難訓練

詳細は後日!

期日 令和5年10月22日(日)
会場 神石高原中学校グラウンド(シルト・アグラウンド)

※今後の状況により、中止する場合があります。

第1回 軽トラ掘り出し「朝」市開催!

6月16日(金)、令和5年度「軽トラ掘り出し朝市」(主催:わくわく農業チャレンジ部会)が開催されました。今年度は「朝市」に特化して企画立案したため、今回の第一回はまさに手探り状態での開催となりました。しかし、部会メンバーの方の出力に加えて、初出店のブーースや油木高等学校の生花出店ブーース(残念ながら文化祭と重なったため、生徒による販売はできませんでしたが...)もあり、2時間限定での「朝市」は盛況に終えることができました。「軽トラ掘り出し朝市」は11月まで連続開催します。是非、毎月第3金曜日は「旧百彩館」へご参集ください。



「朝市」への出店を募集しています。お問い合わせは、油木協働支援センターまで

特報! 「軽トラ掘り出し朝市」

8月は11日(金)に開催決定!

今後の日程(毎月第3金曜日 9:00~)

7月21日 9月15日
10月20日 11月17日



浮世渡らば豆腐で渡れ



6月6日(火)、赤木健一先生の指導で「豆腐作り体験教室」を開催しました。参加された方々は指導者の説明を聞きながら、事前に準備されていた水に浸した大豆をミキサーで潰す作業から、交代しながら「豆腐作り」に挑戦しました。作業の途中には並行して手の空いた方が使用済みの道具を洗浄するなど、段取り良く進めていくことができました。今回は「黒豆」を使用したため、独特の風味のある豆腐が完成しました。



6月の「ゆきキッズ」は4回開催され、子どもたちは梅雨の季節でも元気に活動しました。■楽描教室①(6月3日) 若林佐都子先生の指導で、「水彩画」に挑戦しました。楽しい「あじさい」「カエル」の絵が完成しました。■自然を楽しむ会①(6月10日) 赤木健一・赤木恵先生の指導で、「自然」を歩き、「沢蟹」や「ヤマボウシ」等も見つけて、「油木の自然」を満喫しました。■料理教室②(6月17日) 大西智子先生の指導で、「クレープ」を作りました。生地作りから始めて、果物・クリーム等をトッピングして完成です。■粽・柏餅作り教室(6月24日) 小田緑先生と神石高原町女性会油木支部の皆さんの指導で、「粽・柏餅」を作りました。地元で採れた葉っぱを使用して、美味しそうに出来上がりました。

6月のゆきキッズ

夏休みも「ゆきキッズ」でいろいろな体験しましょう!



第1回 油木10人展

絵画・書・彫塑・工芸・写真

油木地域美術家の作品を「シルトピアカレッジ図書館」で展示!!

日時 令和5年8月22日(火) ~27日(日)
10:00~18:00
※最終日(~15:00)

場所 シルトピアカレッジ図書館
主催 油木協働支援センター
文芸復興プロジェクト部会
共催 シルトピアカレッジ図書館



神石高原町の現状 (町配布資料抜粋)

どうなる人口?

合併時 2004年 12,454人
→ 現在 2023年(5/1) 8,135人



油木地区行政懇談会

6月5日(月)、入江神石高原町長・森重副町長・政宗教育長をはじめ、神石高原町関係各課長が出席して、油木地区を対象とした「行政懇談会」が開催されました。

当日は、油木地区各自治振興会を中心に約20名が参加して、事前に振興会側から提出されていた質問(要望)に対して、町側からの回答を聞いて意見の交流を行いました。

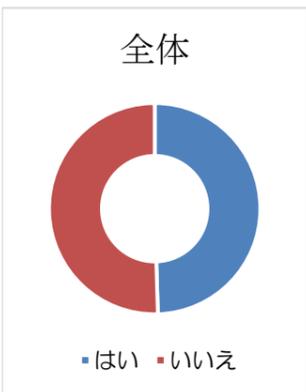
人口減少・高齢化に伴う町道(生活道)の美化活動や耕作放棄地への対応が大きな課題であり、地域としての切実な実態が明らかになりました。

また、今回の懇談会には上がりませんでした。油木地区においては「百彩館閉館」をはじめとして、下記のアンケート(福祉チーム実施)回答のような課題もあります。地域・行政がしっかりと連携をとりながら、課題解決に向けての向き合いが必要だと思います。

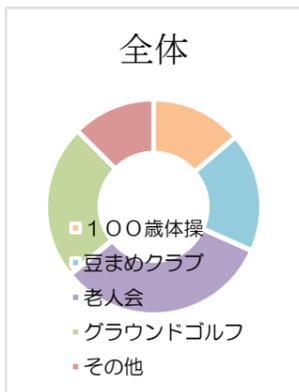
高齢者生活支援アンケート (油木協働支援センター福祉部福祉チーム)

アンケート対象…油木地区で生活されている75歳以上の方 アンケート実施…令和4年10月~12月

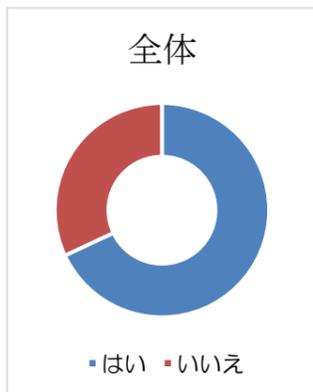
Q1 (a)



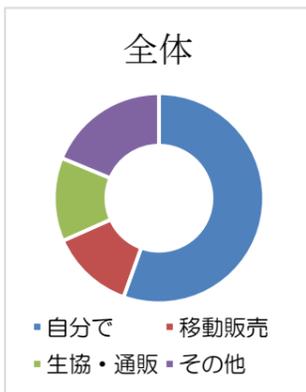
Q1 (b)



Q2



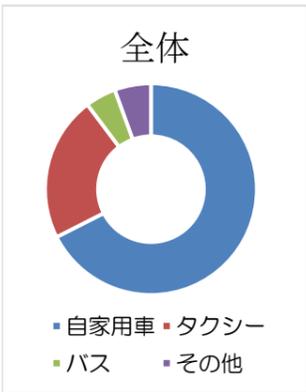
Q3



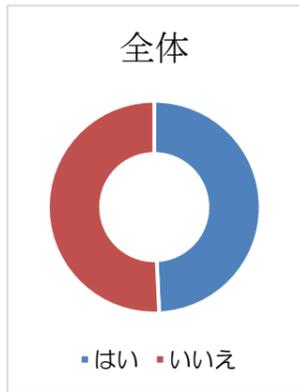
質問

- Q1a 地域活動に参加していますか。
- Q1b どのような活動に参加していますか。(複数回答)
- Q2 生活の中で楽しみにしていることがありますか。
- Q3 普段の買い物はどうされていますか。(複数回答)
- Q4 普段の移動はどうされていますか。(複数回答)
- Q5a 運転免許証の返納を考えていますか。
- Q5b いつ頃返納する予定ですか。
- Q6 生活の中で困っていることがありますか。

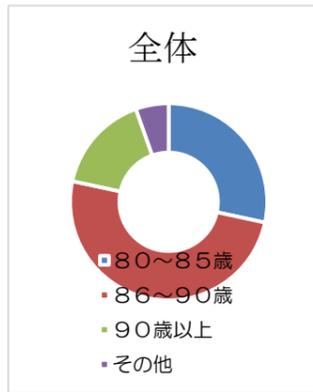
Q4



Q5 (a)



Q5 (b)



Q6 (自由記述)

- 移動手段が車(自家用車)しかない。 ○百彩館の閉館。(地元の野菜・果物が買えない)
- 後継者不在による終活問題。(固定資産・墓石等) ○バスの運休。
- 体力面での不安がある。 等々



※アンケートの詳細は、「油木協働支援センター」HPに紹介しています。

HP「住民主体の各部会」

※クリックしてください。

👉「活動内容はこちらからご覧いただけます」 「福祉部」👉「福祉部門」

現実的な「声」があります。「声」を共有して地域課題の解決が考えられたら良いですね。

町内各協働支援センターでは、例年広島を訪れ「平和を祈る折鶴」を献呈し、平和を祈念する活動を行っています。ご家庭等で作成された「折鶴」がありましたら、7月28日(金)までに油木協働支援センターへお届けください。一緒に献呈させていただきます。

※お問い合わせ: 油木協働支援センター ☎ 82-0701

本年度は8月17日(木)に平和公園を訪問します。

令和5年度 折鶴献呈



令和5年度「子ども交流会」を開催します!!

日時 令和5年8月10日(木) 9:00~14:00

場所 三和協働支援センター

主催 三和協働支援センター

共催 油木・豊松・神石協働支援センター

対象 神石高原町内小学校1年~6年生

お問い合わせ: 油木協働支援センター ☎ 82-0701



-訂正-

ゆきの灯り6月号に掲載した内容に誤りがありました。

(誤) 図書館ちよっとヨガ(第2土曜日)

(正) 図書館ちよっとヨガ(第2日曜日)

開始時刻に変更はありません。

—基本的な生活習慣を②— (参考: 香川県教育委員会「今こそ家庭教育」)

★地域で子どもを見守り育てましょう (油木協働支援センター)



○「子どもは大人より早く眠くなる」、「子どもはほっといても勝手に寝る」。そんなことはありません。大人が子どもを寝かせることを「寝かしつける」と言います。言葉のとおり、これは「しつけ」の一つです。親として、子どもを寝か「しつけ」しましょう。

寝かしつけと良質な睡眠のポイントは「光」と「ルーティーン」

○家庭は家族の誰もが「くつろげる」場所のはずです。早寝早起き朝ごはんを守るために急いでばかりだと、大切な親子の関係を見失うかも。「余裕をもってできることから」を基本にしましょう。

- ・テレビやゲームは就寝の1時間前にやめて30分くらい前から部屋の照度を落とす。
- ・就寝前のルーティーン(入浴、着替え、歯磨きなど)を決め、毎日だいたい同じ時間に同じことを同じ順序で行う。

寝る前に「今日も1日頑張ったね」など優しい言葉をかけましょう



子育てチェック

- 「早く寝なさい!」といつも言っている気がする。
- 「朝は戦争だ!」と言われることに共感できる。



ワンポイントアドバイス

- 1 自分の就寝時刻を見直しましょう
- 2 子どもに合った入眠のポイントは
- 3 できなくてもイライラせず笑顔で忘れずに子どもと関わりましょう

両親の睡眠と子どもの睡眠

母親の睡眠時間が短いと子どもの睡眠時間も短く、父親の睡眠時刻が遅いと子ども睡眠時刻も遅いことが指摘されている。